

令和7年度「3次元設計・シミュレーション講座」受講者の声  
(基礎編・実践編・解析編)

飯塚市 A社 (電気機器製造)

(基礎編・実践編・解析編受講者)

3DCADの使用が今回の3次元設計・シミュレーション講座受講で初めてだったため、内容は非常に難しかった。

基礎編は使用方法など実際に業務で携わるであろう内容で、理解もできた。

実践編へ入ると、実際の業務では使用しないであろう内容で、非常に難しかった。特に解析など経験がない部分を学習でき、勉強になった。

飯塚市 B社 (自動化機器製造)

(解析編受講者)

いつもお世話になっております。

3次元設計シミュレーション講座を受講したいと希望した理由は今まで独学で解析をしており、基礎が不十分だったため、基礎から学んでみたいと思いました。

受講してみるとやはり独学では未熟だったことを痛感しました。

解析するにあたっての設定箇所や解析の見方など、受講する前に比べ理解も知識も上がったと思います。

また次回、自分の実になる講座があればぜひ受講したいと思っています。

【受講企業より】

今回は受講させて頂きありがとうございます。

弊社では自動化機器の設計、製作を行っておりますが昨今設備が複雑化しており、強度計算も手計算では難しい状況になっております。

その中で受講者が独学で調べながら対応をしていましたが、なかなか難しく、本人からも解析の基礎から学びたいとの話があり、複雑な設計への対応と受講者のスキルアップの両方の面で会社としてプラスになるとの考えから応募致しました。

受講者本人も基礎から考え方を学んだことにより、自信を持って業務に携わっております。

令和7年度「3次元設計・シミュレーション講座」受講者の声  
(基礎編・実践編・解析編)

大牟田市 C社 (製造業)

(基礎編・実践編・解析編受講者)

これまで3次元CADは独学で利用しており、体系的に学ぶ機会がなかったため、自己流の操作に限界を感じていました。特に社内で解析業務の必要性が高まった際、適切な知識がなく対応できなかったことが、本講座の「基礎・実践・解析」全課程を受講する大きな動機となりました。

講座ではSOLIDWORKSを用い、実務に直結する高度な技術を習得できました。一番の収穫は、苦手意識のあった曲面モデリングや、設計変更を見据えた効率的なデータ作成のコツを理解できたことです。

また「解析編」では、実際の操作を通してシミュレーション結果を評価するプロセスを体験でき、その有用性を肌で感じることができました。

受講後は、評価前のシミュレーションを積極的に取り入れることで検証サイクルが早まり、複雑な製品形状にも自信を持って対応できるようになっています。初心者から実務者まで、設計の質を確実に引き上げてくれる非常に有意義な講座でした。